

労働法最前線

—労働雇用法および地方労働規定の比較・解説
世澤法律事務所中国律師 (陳軼凡、黄曉軍)

結婚休暇などについて

第 39 回 結婚休暇などについて

1. 結婚休暇と晩婚休暇

(1) 結婚休暇

「国家労働総局、財政部の国営企業従業員の結婚休暇および道程休暇(移動のために付与される休暇)申請問題に関する通知」([80] 勞総薪字 29 号) によると、従業員が結婚するとき、具体的な状況に応じて、会社の総務責任者は、事情を斟酌配慮し 1 ~ 3 日の結婚休暇を与えることができます。結婚休暇を与えられた期間、従業員の給与は通常どおりに支給され、途中の交通費はすべて従業員が自己負担します。この規定は比較的早期に発布されたものの、これ以降国は結婚休暇の期間に関する新しい規定を発布していません。実務において、各地の結婚休暇はいずれも 3 日間です。

(2) 晩婚休暇

「中華人民共和国人口と計画出産法」によると、結婚休暇を延長することで晩婚を奨励しています。各地の人口と計画出産条例によると、女子は満 23 歳、男子は満 25 歳を初婚とすることが晩婚とされます。地域により晩婚奨励のために与える休暇期間の長短は異なり、たとえば北京と上海では晩婚休暇は 7 日、江蘇省では 10 日、浙江省では 12 日です。晩婚休暇は結婚休暇の延長であり、結婚休暇と連続使用でき、法定祝祭日と重なるときは、結婚休暇、晩婚休暇は順延されます。晩婚休暇期間の給与、賞与、その他の福利待遇は通常どおりに支給されます。

(3) 法定婚姻年齢を満たさない結婚は結婚休暇を享受できない

法律上、法定婚姻年齢を満たさないと結婚休暇を享受できないという明文規定はありません。ただし「中華人民共和国婚姻法」は、婚姻年齢は、男子は満 22 歳、女子は満 20 歳になる前であってはならないと規定しています。いずれか一方が法定婚姻年齢を満たさない場合、双方は民政局にて結婚証を登記取得することができず、当然ながら結婚休暇は享受できません。

2. 忌引休暇

(1) いずれの親族の死亡に忌引休暇を与えるか

「国家労働総局、財政部の国営企業従業員の結婚休暇および道程休暇申請問題に関する通知」([80] 勞総薪字 29 号) によると、従業員の直系親族(父母、配偶者、子女)が死亡したとき、具体的な状況に応じて、会社の総務責任者の承認を経て、事情を配慮し 1 ~ 3 日の忌引休暇を与えることができます。忌引休暇を与えられた期間、従業員の給与は通常どおりに支給され、途中の交通費はすべて従業員が自己負担します。

(2) 直系親族以外の親族の死亡は、忌引休暇が与えられるか

従業員の直系親族以外の親族が死亡したとき、現時点では、会社に忌引休暇を与えることを要求する法律の明文規定はありません。しかし、上海市と江蘇省では、従業員の配偶者の父母が死亡した後、従業員が葬儀を手配することが必要なとき、1 日 ~ 3 日の忌引休暇を与えることができると規定しています。ただし、会社が休暇の付与の決定権を持ちます。

< 筆者紹介 >

世澤法律事務所中国律師陳軼凡、黄曉軍

世澤法律事務所では日本語、英語、中国語で顧客に法律サービスを提供しています。

主な業務分野は、コーポレート及びコマーシャル、合併・買収、国際貿易及び競争、訴訟及び仲裁、プライベートエクイティ及びベンチャーキャピタルの投資、銀行及び信託、資本市場及び証券、知的財産権、労働及び社会保障、不動産及び建築工程など。

Web : www.broadbright.com

E-mail : broadbright@broadbright.com

【北京本部】北京市朝陽区建外大街永安東里 16 号 CBD 国際ビル 701 室

Tel : 010-8513-1818 (中国語、英語) 010-8513-1800 (日本語専用)

Fax : 010-8513-1919

【上海支所】上海市淮海中路 93 号大上海時代広場 1109 室

Tel : 021-5386-1618 (中国語、英語) 021-5386-1109 (日本語専用)

Fax : 021-5386-1619